

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた 市長メッセージ

市民の皆様、秋田市長の穂積志です。

本市の新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は、昨年3月に初めての陽性者が確認されて以降、本日まで295件に上っており、特にこの4月は123件と、全体の4割強を占めています。

このグラフは、月別の感染者数を表したものです。4月に感染者が急拡大している状況がわかると思います。こちらは4月1日以降、7日間ごとの感染者数を表したグラフです。最初の7日間は17件でしたが、直近の7日間は76件と、4倍を超える感染者数となっています。また、感染しやすく重症化しやすいと言われている変異株を調べるスクリーニング検査の結果、陽性となった感染例の約半数が、変異したウイルスであることが判明しています。

このたびの急速な感染拡大は、福祉施設や学校でのクラスター、そして川反・大町地区の飲食店で発生した面的クラスターが主な要因ですが、県外との往来がない方も感染するなど、感染経路が不明な事案も多くなってきており、本市でも「第4波」に対する非常に強い危機感を感じているところです。

こうした状況を受け、私から、市民の皆様にお願ひがあります。

まず1つ目に、やむを得ない場合を除き、県外との往来は控えてください。2つ目に、常にマスクを着用するとともに、屋外や休憩室、更衣室など、つい気が緩みがちな場面でも十分に注意してください。3つ目に、会食する場合は4人以下の少人数とし、県外からの移動者との会食をお控えください。

市民の皆様には、それぞれに感染対策をいま一度徹底していただき、ご自身はもとより、大切な人の命を守るためにも、家庭や職場でも感染リスクを減らす行動を確実に実施していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

最後に、新型コロナウイルス感染症は誰もが感染する可能性があります。感染された方やそのご家族などに対するSNSなどでの誹謗・中傷は、厳に謹んでください。困難な状況にあるいまこそ、市民一人ひとりの思いやりと良識ある行動をお願いします。

令和3年5月6日 秋田市長 穂積志